

(別紙5)

整理番号 2021P-073
補助事業名 2021年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人ちば県民保健予防財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

乳がんが診断される患者数は、全国で年間9万人になり、女性の約11人に1人が乳がんにかかる状況になっております。その原因として早い初潮、遅い閉経、未婚、未産、肥満、喫煙、アルコールの摂取等が知られておりますが、予防法の決め手になるものは存在しない状況です。そのため乳がん発症を予防することは難しく、検診による早期発見が乳がん死亡率を減少させる唯一の方法であります。

財団で受託している千葉県内45市町村の住民、各学校の教職員、各事業所の従業員に対して、新しく配車された検診車で受診機会を提供し継続的に行うことにより、早期発見し、乳がん死亡率を低下させることができます。

(2) 実施内容

[乳房X線（マンモグラフィ）検診車の納車のお知らせ](#)

乳房X線（マンモグラフィ）検診車



(別紙5)



撮影装置



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

マンモグラフィによるがん検診を受診者が不安に思う理由の一つに、乳房を圧迫する痛みがあります。今回搭載した装置は、撮影準備時に乳房を圧迫する速度を緩やかにし、痛みを少なくする対策を講じております。また、ポジショニングの際も無理のない姿勢をサポートし受診者の負担を軽減させることができます。さらに、撮影された画像については、アナログシステムの画像に比べ高画質になり、撮影後の画像確認に時間がかからず、検診の流れがスムーズになり、より良い検診が可能になります。

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

令和4年7月1日発行の財団広報誌「けんこうちば 夏号」に掲載します。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人ちば県民保健予防財団

(コウエキザイダンホウジンチバケンミンホケンヨボウザイダン)

住 所： 〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港32-14

代 表 者： 理事長 藤澤 武彦 (リジチヨウ フジサワ タケヒコ)

担 当 部 署： 総務部 (ソウムブ)

担 当 者 名： 近藤 好一 (コンドウ ヨシカズ)

電 話 番 号： 043-246-0350

F A X： 043-246-8640

E-mail： soumu@kenko-chiba.or.jp

U R L： <https://www.kenko-chiba.or.jp/>